

教科名	歯科学統合演習Ⅳ
責任者名	網干 博文
学期	通期
対象学年	4学年
授業形式等	演習

#### ◆担当教員

網干 博文 (法医学 教授)
上原 任 (医療人間科学 専任講師)
川戸 貴行 (衛生学 教授)
高橋 富久 (解剖学Ⅰ 教授)
磯川 桂太郎 (解剖学Ⅱ 教授)
山崎 洋介 (解剖学Ⅱ 准教授)
田邊 奈津子 (生化学 准教授)
坪田 圭司 (歯科保存学Ⅰ 専任講師)
武井 浩樹 (小児歯科学 助教)
高津 匡樹 (歯科補綴学Ⅰ 准教授)
米原 啓之 (臨床医学 教授)
浅野 正岳 (病理学 教授)
尾曲 大輔 (病理学 助教)
関野 麗子 (歯科麻酔学 助教)
今井 健一 (細菌学 教授)
近藤 真啓 (法医学 専任講師)
藤田 智史 (薬理学 准教授)
篠塚 啓二 (口腔外科学 助教)
野川 博史 (歯科補綴学Ⅲ 助教)
秋田 大輔 (歯科補綴学Ⅱ 助教)
澤田 久仁彦 (歯科放射線学 専任講師)
清水 治 (口腔外科学 准教授)
羽鳥 啓介 (歯科保存学Ⅱ 助教)
蓮池 聡 (歯科保存学Ⅲ 助教)
佐藤 光保 (摂食機能療法学 助教)
篠崎 貴弘 (口腔診断学 専任講師)
内田 靖紀 (歯科矯正学 助教)
小泉 寛恭 (歯科理工学 准教授)
山本 清文 (薬理学 助教)
生木 俊輔 (臨床医学 専任講師)

#### ◆一般目標 (GIO)

全学年縦断的に配置される本演習は、今まで学修した全ての内容に関して演習と解説を行うことにより学修事項の理解を深め、身につける。

#### ◆到達目標 (SBOs)

特に共用試験あるいは歯科医師国家試験等で必要となる学修事項について格段の学力向上を図り、試問に対応できる。

#### ◆評価方法

共用試験CBT 本試験・再試験の合格基準を70%以上 (小数点以下を切り捨て (第1位を四捨五入しない)) とする。演習教科のため出席は前提である。遅刻、欠席

(除く：忌引、公欠) はマイナス評価とし、欠席が多い場合はCBTの受験を停止する。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	備考
網干 博文	前期 月曜 17:00~18:00 後期 水曜 12:00~12:50 法医学講座	

## ◆授業の方法

授業は原則として演習問題（マークシート解答もあり）とその結果を踏まえた解説やポイントのまとめ等の授業，計2コマ（各50分）を1セットとして行われる。演習問題は原則として持ち帰り可とするので，各自理解度のチェックおよび復習に活用すること。

## ◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	秘伝の薬理 -問題集-	藤田智史、他	日本大学歯学部薬理学講座	
参考書	歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成28年度改訂版）			

## ◆DP・CP

[DP-4]  
コンピテンス：問題発見・解決力  
コンピテンシー：自ら問題を発見し，その解決に必要な基本的歯科医学・医療の知識とスキルを修得できる。  
[CP-4]  
歯科医学の基礎知識を体系的に修得し，臨床的な視点で問題を解決する力を養成する。

## ◆準備学習(予習・復習)

学修目標に記載されている趣旨を良く理解し，演習範囲に該当する各教科の学修に日頃から努め，演習問題とその解説内容を何度も反復学修し，学力向上に努めること。

## ◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習あるいは復習を行うこと。

## ◆全学年を通しての関連教科

歯科学統合演習Ⅰ（1年後期）  
歯科学統合演習Ⅱ（2年後期）  
歯科学統合演習Ⅲ（3年後期）  
歯科学統合演習Ⅴ（5年前期・後期）  
歯科学統合演習Ⅵ（6年前期・後期）

## ◆予定表

\*16~18回、40~42回は土曜日なので注意すること。

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.1	7	法医・医事法学 演習・解説	共用試験CBTの問題の出題基準を理解する。 法医・医事法学領域の基礎的知識を学修する。 法医・医事法学領域の演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得する。	網干 博文	
2		4.8	7	医療倫理・社会保障 演習・解説	医療倫理・社会保障領域の基礎的知識を学修する。	上原 任	
3		4.15	7	医療倫理・社会保障 演習・解説	医療倫理・社会保障領域の演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得する。	上原 任	
4		4.22	7	公衆衛生・口腔衛生 演習・解説	公衆衛生・口腔衛生領域の基礎的知識を学修する。	川戸 貴行	
5		5.13	7	公衆衛生・口腔衛生 演習・解説	公衆衛生・口腔衛生領域の演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得する。	川戸 貴行	
6		5.20	7	解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉/内臓）	解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉/内臓）領域の基礎的知識を学修する。	高橋 富久	

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
7		5.27	7	解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓）	解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	高橋 富久	
8		6.3	7	解剖学Ⅱ（組織）	解剖学Ⅱ（組織）領域の基礎的知識を学修する。 解剖学Ⅱ（組織）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	磯川 桂太郎	
9		6.10	7	解剖学Ⅱ（歯の解剖）	解剖学Ⅱ（歯の解剖）領域の基礎的知識を学修する。 解剖学Ⅱ（歯の解剖）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	山崎 洋介	
10		6.17	7	生化学（細胞／遺伝情報含む）	生化学（細胞／遺伝情報含む）領域の基礎的知識を学修する。	田邊 奈津子	
11		6.24	7	生化学（細胞／遺伝情報含む）	生化学（細胞／遺伝情報含む）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	田邊 奈津子	
12		6.29	7	歯科理工学	歯科理工学領域の基礎的知識を学修する。	小泉 寛恭	
13		7.1	7	歯科理工学	歯科理工学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	小泉 寛恭	
14		7.8	7	保存修復学	保存修復学領域の基礎的知識を学修する。	坪田 圭司	
15		7.22	7	保存修復学	保存修復学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	坪田 圭司	
16		9.14	1	解剖学Ⅰ（脈管／神経など）	解剖学Ⅰ（脈管／神経など）領域の基礎的知識を学修する。	高橋 富久	
17		9.14	2	解剖学Ⅰ（脈管／神経など）	解剖学Ⅰ（脈管／神経など）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	高橋 富久	
18		9.14	3	基礎病理学	基礎病理学領域の基礎的知識を学修する。	浅野 正岳 尾曲 大輔	
19		9.18	1	基礎病理学	基礎病理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	浅野 正岳 尾曲 大輔	
20		9.18	2	解剖学Ⅱ（発生）	解剖学Ⅱ（発生）領域の基礎的知識を学修する。	磯川 桂太郎	
21		9.18	3	解剖学Ⅱ（発生）	解剖学Ⅱ（発生）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	磯川 桂太郎	
22		9.25	1	咬合学	咬合学領域の基礎的知識を学修する。	高津 匡樹	
23		9.25	2	咬合学	咬合学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	高津 匡樹	
24		9.25	3	生理学	生理学領域の基礎的知識を学修する。	近藤 真啓	
25		10.2	1	生理学	生理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	近藤 真啓	
26		10.2	2	歯冠補綴学（インプラント含む）	歯冠補綴学（インプラント含む）領域の基礎的知識を学修する。	野川 博史	
27		10.2	3	歯冠補綴学（インプラント含む）	歯冠補綴学（インプラント含む）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	野川 博史	
28		10.9	1	摂食機能療法学	摂食機能療法学領域の基礎的知識を学修する。	佐藤 光保	
29		10.9	2	摂食機能療法学	摂食機能療法学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	佐藤 光保	
30		10.9	3	細菌学	細菌学領域の基礎的知識を学修する。	今井 健一	
31		10.16	1	細菌学	細菌学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	今井 健一	
32		10.16	2	歯内療法学	歯内療法学領域の基礎的知識を学修する。	羽鳥 啓介	

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
33		10.16	3	歯内療法学	歯内療法学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	羽鳥 啓介	
34		10.23	1	歯科麻酔学	歯科麻酔学領域の基礎的知識を学修する。	関野 麗子	
35		10.23	2	歯科麻酔学	歯科麻酔学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	関野 麗子	
36		10.23	3	薬理学	薬理学領域の基礎的知識を学修する。	藤田 智史 山本 清文	
37		10.30	1	薬理学	薬理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	藤田 智史 山本 清文	
38		10.30	2	部分床義歯学	部分床義歯学領域の基礎的知識を学修する。	秋田 大輔	
39		10.30	3	部分床義歯学	部分床義歯学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	秋田 大輔	
40		11.2	1	外傷と先天異常	外傷と先天異常領域の基礎的知識を学修する。	米原 啓之 生木 俊輔	
41		11.2	2	外傷と先天異常	外傷と先天異常領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	米原 啓之 生木 俊輔	
42		11.2	3	歯科放射線学	歯科放射線学領域の基礎的知識を学修する。	澤田 久仁彦	
43		11.13	1	歯科放射線学	歯科放射線学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	澤田 久仁彦	
44		11.13	2	臨床病理学	臨床病理学領域の基礎的知識を学修する。	浅野 正岳 尾曲 大輔	
45		11.13	3	臨床病理学	臨床病理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	浅野 正岳 尾曲 大輔	
46		11.20	1	口腔外科学	口腔外科学領域の基礎的知識を学修する。	清水 治	
47		11.20	2	口腔外科学	口腔外科学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	清水 治	
48		11.20	3	炎症・臨床検査	炎症・臨床検査領域の基礎的知識を学修する。	篠塚 啓二	
49		11.27	1	炎症・臨床検査	炎症・臨床検査領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	篠塚 啓二	
50		11.27	2	小児歯科学	小児歯科学領域の基礎的知識を学修する。	武井 浩樹	
51		11.27	3	小児歯科学	小児歯科学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	武井 浩樹	
52		12.4	1	歯科矯正学	歯科矯正学領域の基礎的知識を学修する。	内田 靖紀	
53		12.4	2	歯科矯正学	歯科矯正学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	内田 靖紀	
54		12.4	3	歯周病学	歯周病学領域の基礎的知識を学修する。	蓮池 聡	
55		12.11	1	歯周病学	歯周病学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	蓮池 聡	
56		12.11	2	総義歯補綴学	総義歯補綴学領域の基礎的知識を学修する。	高津 匡樹	
57		12.11	3	総義歯補綴学	総義歯補綴学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	高津 匡樹	
58		12.18	1	診査診断学	診査診断学領域の基礎的知識を学修する。	篠崎 貴弘	
59		12.18	2	診査診断学	診査診断学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。	篠崎 貴弘	

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
60		12.18	3	歯科学統合演習 IV 総括	モデルコアカリキュラムの内容を再度、確認するとともに共用試験CBTにおける各種作法について学修する。	網干 博文	

閉じる

↑ Topに戻る